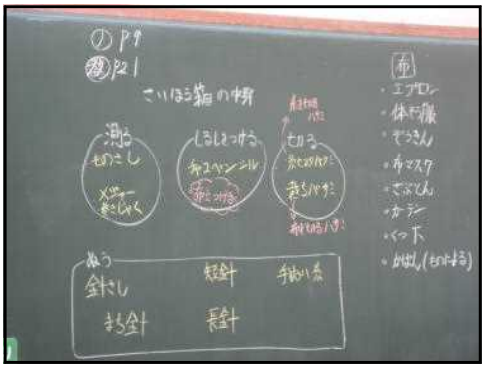
校長だより

和歌山市立八幡台小学校
2022.6.8
NO,２２

～授業風景～

５年生の教室を見ていたら「全国小学生歯みがき大会」を行っていました。これは**【クイズや実習を通して、歯と口の健康について楽しく学ぶとともに、お口の状態に応じた歯みがきの仕方やデンタルフロスの使用実習に加え、将来の自分のために望ましい生活習慣をつけることの大切さ、また、この習慣を継続することが大きな力となることの理解を図る　大会HPより】**というものです。最近、メディアでも「口腔ケア」について話題とされています。ある調査によると、先進国の中で日本人はその意識が低いそうです。子どもたちには「口腔ケア」の意識を高めてもらい、「自分の歯」と長く付き合ってもらいたいなと思っています。そういえば「歯周病」に悩まだれている大人は多いらしいですね。治療もメンテナンスもできるようですから、大人も子どもも「口腔ケア」に気を付けていきたいものです！。



次は「家庭科」の「ソーイング」の授業です。裁縫、ですね。裁縫箱（ソーイングボックス　と言うのかな？）にはどういったアイテムが入っているのか、何に使うものなのか、布で作られているものにはどのようなものがあるのか、など、子どもたちが考えて発表していました。子どもたちは気持ちよく手を挙げ、落ち着いた状況でしっかり話をしています。クラスのなかまとしての関係性ができてきているのでしょう。

さて、エプロンやナップサックなど、５・６年生の家庭科で作るとのこと。みんな頑張ってよい作品をつくろうな！